



各 位

平成19年11月6日

会社名 株式会社ティラド  
 代表者名 代表取締役社長 宮崎 総一郎  
 (コード番号7236 東証第1部)  
 問合せ先 常務取締役 清水 国男  
 T E L (03) 3373-1101

## 平成20年3月期 中間期および通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月14日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正します。

記

### 1. 20年3月期中間連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日 ~ 平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月14日発表)	52,000	1,400	1,400	850
今回修正予想(B)	55,623	2,062	2,499	2,286
増減額(B - A)	3,623	662	1,099	1,436
増減率	7.0	47.3	78.5	168.9
前期(平成19年3月期中間)実績	46,145	367	466	468

(参考) 1株当たり予想中間純利益 31円39銭

### 2. 20年3月期中間個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日 ~ 平成19年9月30日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月14日発表)	37,000	1,000	1,100	460
今回修正予想(B)	38,084	1,110	1,434	132
増減額(B - A)	1,084	110	334	328
増減率	2.9	11.0	30.4	71.3
前期(平成19年3月期中間)実績	35,016	219	37	27

(参考) 1株当たり予想中間純利益 1円81銭

### 3. 20年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月14日発表)	103,500	3,000	3,800	2,300
今回修正予想(B)	110,000	4,000	5,000	3,800
増減額(B - A)	6,500	1,000	1,200	1,500
増減率	6.3	33.3	31.6	65.2
前期(平成19年3月期)実績	96,218	1,402	2,109	1,481

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 52円09銭

### 4. 20年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成19年5月14日発表)	74,500	2,500	3,300	1,800
今回修正予想(B)	79,000	2,800	3,700	1,500
増減額(B - A)	4,500	300	400	300
増減率	6.0	12.0	12.1	16.7
前期(平成19年3月期)実績	72,619	810	1,761	907

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 20円56銭

## 5. 理由

(中間期)

連結売上高につきましては、単体において、自動車用・建設産業機械用が増加したほか、タイ・中国・北米の各子会社の売上が増加し、予想を上回る見込です。連結利益につきましては、海外子会社の大幅増益、アジア持分法会社の増益に、単体の増益が加わり、営業利益・経常利益・中間純利益ともに予想を大幅に上回る見込です。単体利益につきましては、売上増加による増益効果と、営業外収益増加により、営業利益・経常利益とも予想を上回る見込です。単体中間純利益につきましては、退職給付信託返還益(13億円)があったものの、北米子会社向株式の投資評価損(15億円)の計上があり、予想を下回る見込です。なお、北米子会社向投資評価損につきましては、連結決算上は消去されています。

(通期)

連結売上高につきましては、中間期に引き続き、自動車用・建設産業機械用が好調に推移すると見込まれ、当初予想を65億円上回り、1,100億円となる見込です。連結利益につきましては、単体の売上増による増益に加え、タイ・中国子会社の増益により、営業利益・経常利益・当期純利益とも予想を大幅に上回る見込です。

なお、上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により上記の予想と異なる場合があります。